

子どもの事故予防に向けて 一安全知識循環型社会事業一

2009年5月18日
経済産業省デザイン・人間生活システム政策室
高木美香

繰り返されている子どもの事故

- 1960年から、0歳の除く子どもの死因の第一位は不慮の事故。
- 0～19歳の不慮の事故による死亡数(2007年): **1116人**
- プールの配水口事故は40年間で60件超、55人が死亡(出典:月間体育施設)。

年齢階級別に見た死因順位

(全死因 6494人)

年齢	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
0歳	先天奇形等	呼吸障害等	乳幼児突然死症候群	不慮の事故 127人	出血性障害等
1～4歳	不慮の事故 177人	先天奇形等	悪性新生物	心疾患	肺炎
5～9歳	不慮の事故 150人	悪性新生物	先天奇形等	肺炎	心疾患
10～14歳	不慮の事故 124人	悪性新生物	自殺	心疾患	先天奇形等
15～19歳	不慮の事故 538人	自殺	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患

(2007年人口動態統計)

情報共有がなされていない子どもの事故

- 子ども用の衣類に関する苦情をメーカーに伝えた人は2.4%に過ぎず、**96%の人がどこへも言っていない。**

子どもの衣類による危害等の原因が「衣類・表示・取扱説明書の問題による」と考える人の苦情の申し出先
(回答数297:複数回答可)

苦情の申し出先	%
どこへも言わなかった	96.0
メーカー	2.4
販売店	1.7
消費生活センター	0.3
遊具等の施設等を管理している店・役所等	0.0
分からない	0.7

(2006年東京都調査)

今何が必要か一責任追及から原因究明へ

- 子どもの事故は繰り返されている。“親が悪い”“メーカーが悪い”という責任追及と反省だけではなく、関係者・専門家が連携して原因を究明し、再発防止とさらに安全なものづくりのために情報を発信する。



事故情報収集(成育医療センター)

- 成育医療センターのトリアージで、子どもの事故情報入カソフトを使って聞き取り調査を実施。
- NAASH(日本スポーツ振興センター)から遊具での事故情報を収集
- 国民生活センターとの連携



事故情報の収集状況
本事業期間(2007年9月から2008年10月) **2,249件**
(2006年11月から2008年10月 **4,095件**)

事故状況	救急部にて、調査項目
5.事故発生日時	●事故の種類
6.事故の種類	●直前の行動
7.事故を起こした直前にしていた行動	●傷害の種類
8.事故に関係があったモノ/は	●傷害の部位
9.子どもは、子どもが日々よく使うモノですか	●治療の種類
10.また、親が日々よく使うモノですか	などを20項目を記入
11.モノの詳細	
12.事故が起きた場所	
13.12の時刻の場所の詳細	
14.一緒にいた人は	
15.一緒にいた人は、事故が起こった時に何をしていましたか	

H20年度開発した事故サーベイソフト

事故情報収集(協力病院の拡大)



千葉 日本医科大学千葉北総病院

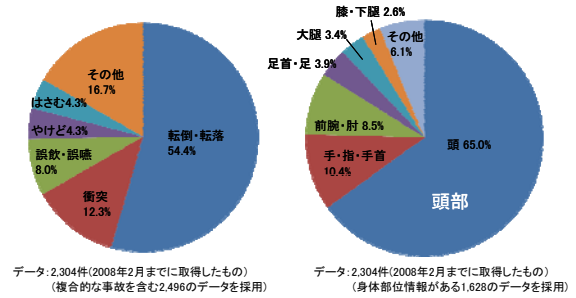


長崎 出口小児科医院

国民生活センターとの連携 (アイロン事故の調査)

- アンケート調査への協力
 - アンケート調査は、神奈川県相模原市内の幼稚園児、保育園児のいる家庭を対象にアンケートを行った(回答数383家庭、実施時期2008年10～11月)。

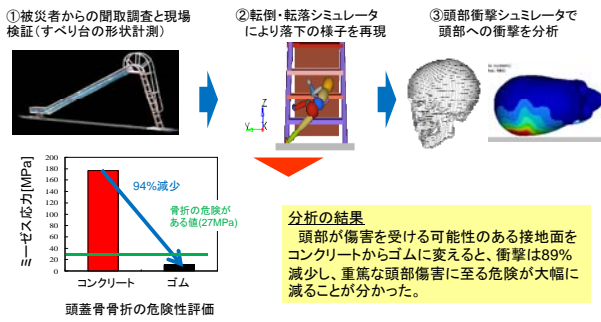
原因究明:事故データの分析



転倒・転落 54.4% (第1位) → 転倒・転落シミュレーターの開発
 頭 65.0% (第1位) → 頭部傷害シミュレーターの開発
 手・指・手首 10.4% (第2位) → 指はさみシミュレーターの開発

原因究明:転倒・転落事故の検証・分析

- 事故事例: 1歳11ヶ月の女児が「すべり台」からの転落事故によって頭部外傷(頭蓋骨折と硬膜外血腫)を負った事例に関して分析。



情報発信:「キッズデザインの輪」の公開

- 子どもの月齢や成長・発育に応じた典型的事故のCG映像
- 収集した事故データ統計の閲覧・検索
- アクセス数: 20,527件(8月4日時点)



キッズデザイン賞 KIDS DESIGN AWARD

- 子どもの安全・安心の向上、健やかな成長発達に役立つ製品、サービス、リサーチなどを顕彰し、表彰作品に“キッズデザインマーク”を付与する取組
- 第1回、第2回合計で534件の応募に対し、270件を表彰。



第2回 上位賞

- キッズデザイン大賞 1点 (経済産業大臣賞)
- 金賞(テーマ賞): 6点 (経済産業大臣賞)
 - ・セーフティデザイン賞
 - ・共創デザイン賞
 - ・感性価値デザイン賞
 - ・アクティブデザイン賞
 - ・社会教育デザイン賞
 - ・創造教育デザイン賞

子どもの安全・安心に資する08年度の実績



ご静聴有り難うございました。

キッズデザインとものづくり
～事故予防に向けて～

Takagi-mika@meti.go.jp